

令和7年度第1回日進市立図書館協議会議事録

日 時	令和7年6月26日（木） 午後2時00分から午後2時55分まで
場 所	図書館1階 第2・第3会議室
委員出席者 （順不同）	（委員長） 安藤 伸一 （副委員長） 足立 祐輔 （委員） 橋爪 綾香、日下部 多鶴、山田 達也、近藤 洋子、 小澤 真知子、樹神 雄二、水谷 真理
委員欠席者	佐合 廣利
事務局	（教育長） 岩田 憲二 （生涯学習部長） 長原 範幸 （学び支援課長） 大鐘 徹也 （学び支援課図書館長） 齋藤 誠 （学び支援課課長補佐） 寺田 勉 （学び支援課主任主査） 鈴木 真也 （学び支援課主任主査） 豊田 美帆
傍聴の可否	可
傍聴の有無	有（3名）
次 第	1 挨拶 2 新委員任命及び自己紹介 3 議題 （1）令和6年度事業実績について（資料1） （2）令和7年度事業計画について（資料2） 4 報告 第2次日進市子ども読書活動推進計画中間見直しについて（資料3、4） 5 その他 （1）受託業者による図書館内ショップ「TOSHOP（トショップ）」の実証実験について （2）子供の読書活動優秀実践校・園・図書館・団体（個人）文部科学大臣表彰について （3）『りんごの棚』の設置について
発言者	内 容
事務局	（午後2時00分 開会） 開会を宣す
事務局	教育長あいさつ
事務局	新任委員紹介
委 員	委員自己紹介
委 員	互選により委員長・副委員長を選任
	傍聴者入場
委員長	議事進行
	3 議題（1）

	令和6年度図書館事業報告について（資料1）
事務局	資料を基に説明。
委員長	説明について、ご質問やご意見等はございますか。
委員	本市図書館は、市内の他の公共施設に比べてとても使いやすく良い施設だと思いますが、会議室等の利用者が少ないのはなぜだと考えられますか。また、名古屋外国語大学と連携事業を行っており多くの方が参加されていますが、どのような方が参加されていますか。
事務局	名古屋外国語大学との連携事業については、未就学児から小学生3年生までを対象にしておりました。親子参加となっており、保護者1名につき子どもが1人、2人と参加されていますので参加人数としては多く集計されています。 会議室等の利用が少ない点についてですが、本図書館は比較的新しく、整備に多くの費用が投入されている施設ということもあり、利用料金が他と比較すると高めに設定されています。これが原因の一つと考えられます。また、図書館で会議室等を借りることができるということが、あまり知られていないのかもしれませんが。いろいろな方にもっと利用していただければ良いと思いますので、PR等していただければと思います。
委員長	他にご質問やご意見等はございますか。 質問、意見なし 3 議題（2） 令和7年度図書館事業計画（資料2）
事務局	資料を基に説明。
委員	図書館運営のための業務で夜間管理とあるが何時までですか。
事務局	17時から閉館の20時までです。
委員	開館時間が延びるわけではなく、業務する人が変わるということですか。
事務局	その通りです。
委員	窓口等はどうなるのですか。
事務局	施設管理の部分について委託をするということなので、窓口業務はこれまでと変わりありません。
委員	レファレンスカウンターについて、一般と児童とカウンターがあり、特に児童のほうに人がいない時間が多いと感じているが、対応時間が変わったのですか。
事務局	平日は一般のカウンターで案内しています。土日は一般と児童の両方でご案内しています。
委員	平日の児童を案内していないのはなぜですか。
事務局	平日休日関わらず、児童のレファレンスで難しい相談を受けることがほとんど無いということ、児童であっても一般のレファレンスに相談にくることが多いこと、また、児童のレファレンスでは相談というよりも貸し借りのお世話系の側面が大きいことから、児童の少ない平日のレファレンスでは一般のみの案内としています。ただし、何か相談があれば児童のカウンターでもお手伝いできるように、受託業者に対応いただいています。

委員	<p>私は棚読みやコンシェルジュのボランティアをしております、エプロンをつけて館内で作業をしています。声をかけやすいのか、館内を歩いている私に相談してくる児童がとても多いので、児童のレファレンスカウンターに誰もいないのかなと思うことがあります。</p> <p>利用者のお気持ちに沿うようにご案内はいたしますが、ボランティアでできる範囲は限られるので、それ以上のことは一般のレファレンスにご案内するということですね。</p>
事務局	<p>私たち職員もカウンターに座っているよりも館内を歩いているときのほうがよく声をかけていただきます。</p> <p>また、市内の小学校見学で2年生の児童に見学してもらっているのですが、見学ルートの中で一般のレファレンスカウンターを相談窓口として説明しています。そのこともあり、見学の後に一般のカウンターに顔を出してくれる児童も多いと感じています。</p>
委員	<p>児童のカウンターに人がいないときには、わかりやすくひらがなで書いてあるような案内看板など置いてあるのですか。</p>
事務局	<p>案内表示を設置しています。</p>
委員	<p>コンシェルジュのボランティアは土曜日だけなので、常時担当者が巡回するなど、もっと利用者が気軽に相談できる環境が整うとよいと思います。</p>
委員	<p>スタッフが常時館内を回っていないのですか。</p>
事務局	<p>定期的に館内の巡回はしておりますが、相談専門のスタッフが常時巡回をしているわけではありません。</p>
委員	<p>これは意見ですが、夏休みに読書感想文の書き方講座を開かれています。創作活動的な要素があると思いますが、これをもう一步進めて、俳句や川柳などの本来の創作活動をやってみると、もっと前向きなものとして参加いただけるのかなと思います。私は54字の物語というものが好きなのですが、そういうものにチャレンジする機会があり、なおかつ良いものを図書館に掲示するなどしたら、図書館や本そのものにもっと関心を持つきっかけとなるのではと思います。</p>
事務局	<p>読書感想文の書き方講座についてはボランティアの協力を得て開催しています。教えることのできる人材を得るのが困難かもしれませんが、貴重なご意見ありがとうございます。</p>
委員	<p>配本事業は予約した本を届けるものですか。それとも、保育園などに図書館からおすすめ本をお届けするようなものですか。</p>
事務局	<p>各施設には図書室がありますが、そこに置いていない本で、こういうものが読みたいとご依頼いただいたものをお届けしています。</p>
委員	<p>私は青葉分校で教員をしていますが、図書室が小さく、本校の図書室から本を借りて授業に使うことが多くあります。分校の子どもたちは施設外に出ることに制約があることから、市立図書館に行ったことがほとんどありません。</p> <p>しかし、分校の子どもたちは本が大好きなので、可能であれば図書館にはこういう本があるよと、おすすめの本を配達してもらえないでしょうか。</p>

	すぐには難しいとは思いますが、将来的にもっと本を読む機会を作ってあげられるといいなと思っています。
事務局	何も指定なくおすすめの本を選ぶのは難しいです。ジャンルや対象の年代などを絞ってリクエストしていただけるのであれば、こちらで選んでお届けすることが可能です。小学校などから依頼を受けて本をお届けすることは今でも行っていますので、将来といわずご依頼いただければと思います。
委員	分校内で相談して、ぜひお願いできればと思います。
教育長	図書館にどのような本があるかは学校図書室でも検索できます。子どもたちに近い先生方が、子どもたちがどんな本を読みたいのかをくみ取って図書館に依頼できれば、配本もしやすいと思います。
委員長	他にご質問やご意見等はございますか。 他に質問、意見なし 4 報告 第2次日進市子ども読書活動推進計画中間見直しについて（資料3、4）
事務局	資料を基に説明。
委員長	ご質問やご意見等はございますか。 質問、意見なし 全体を通してご質問やご意見等はございますか。
委員	新聞の記事を見た方もあるかもしれませんが、デジタルの危険性が問題となっており、スウェーデンでは電子から紙の本への移行が進んでいるそうです。日本が電子を進めようとしたのと同時期に危険性の話が出てきました。 そのデータを見ていると、日進の子どもたちがどのようにデジタルと関わっていくか、注意が必要だと思っています。
教育長	将来デジタルがなくなるかといえば、なくなることはないと思います。デジタルとアナログのバランスが重要だと思います。GIGAスクール構想が進む中で、生徒1人1台タブレットが配られています。学校でタブレットを使う限られた時間の中で、どのように使っていくのが良いのかを一緒に考えていけると良いと思います。
委員	子どもたちの様子を観察して、考えていかなければいけないと思います。
教育長	もちろん教育の現場では観察しています。紙では出来ないことがデジタルでは出来ることもあります。各教員が授業の中でどのようにデジタルを使っていくのかを研究しているところです。私も紙の本は好きですが、学校電子図書館の閲覧数が2倍になっている現状もあります。県の会議でも、紙の本にこだわって読書率が下がるくらいなら本読むきっかけとしてデジタルがあり、読んでいくうちに紙の本に興味をわき紙の本を読んでもくれるならばよいという意見もありました。正解はないとは思いますが、時代に合わせてデジタルをうまく活用することも必要です。
委員長	私は小学校に勤めています。本を読むということであれば、子どもたちは紙の本を読んでいることが圧倒的に多いと感じます。しかし、調べものをする際には

	<p>すぐに図書館に行けない場合が多いので、デジタル図書を使用することが多いです。読書としてはデジタルがほとんどということはないと思います。</p>
委員	<p>私は昨年まで中学校に勤めていました。実際には学校電子図書館を見ている子どもをほとんど見たことが無かったため、この数字に驚いています。読書が好きな子は紙の本を読んでいることがほとんどです。隙間時間や家に帰ってからの時間で読む場合に使っていることが多いのかなと思います。</p>
委員	<p>質問ですが、文部科学省に読書数を報告する際には、デジタルの数字は入っていますか。</p>
事務局	<p>紙の書籍のみの数字です。</p>
委員	<p>今後はデジタルも含めて報告することになるかもしれません。そうした時には、読んだ数なのか、ただデータを開いただけなのか、統計の仕方を考える必要があると思います。</p> <p>また、今ある電子データが何十年も先に、今と同様に見ることができるのか、見る機械があるのか疑問です。機械の進歩を予想しなければいけないと感じています。レーザーディスク、ベータの映像を今見ることはほとんどできないように、デジタルデータは機械が無ければ見ることができません。保存の面でいえば紙やマイクロフィルムのほうが優れていると思いますので、そのような面も含めて考えていかなければならないと思います。</p>
委員	<p>市立図書館で不要となった本を青葉分校などにお渡しすることはありますか。</p>
事務局	<p>除籍された本はリサイクルコーナーに置いて、自由に持ち帰れるようになっていきます。学校でいえば、昨年1カ月休館した際に市立図書館で本を選別し、小中学校の司書教諭、司書補助に図書館にお越しいただき本を配布したことがあります。その際に青葉分校にどのくらい本をお渡しできたかはわかりませんが、そのような連携も進めているところです。</p>
委員	<p>学校電子図書館のタイトル数は導入の時と変わっていないですか。</p>
事務局	<p>タイトル数は同じ冊数です。中身は少しずつ入れ変わっています。</p> <p>また、電子図書館について補足すると、すべてが電子図書で完結するのではなく、同じシリーズの1巻は電子図書があるけれど、2巻以降は紙の書籍として図書館に置いてあるということもあります。電子図書で本の楽しさをわかってもらったら、続きは学校図書館や市立図書館に来てほしいと考えています。先ほどお話で出たような、なかなか図書館に来られない子どもたちにとってはハードルとなってしまうかもしれませんが、そのような思いをもって運営しています。</p>
委員	<p>電子図書については、日本は他国と比べて取組が遅れています。事業者が図書を流通させるのでやむをえないところもありますが、商売ばかり考えるのではなく、良書を多くデジタル化してほしいと思っています。</p>
事務局	<p>議題にありました会議室等の利用が少ないという質問について少し補足します。利用が少ない中で、一人で楽器の練習ができる練習室という部屋は、ほとんど毎日使用されており、利用が伸びています。また、2階の大会議室については利用が無い土日や夏休みなどの長期の休みの時には市のほうで押さえて、学習室</p>

	として開放しており、多くの方にご利用いただけるように工夫をしています。
委員	図書館の施設を無料にすることはできないのですか。ボランティア団体などで使用するとき、意見がでることがあります。
事務局	無料にすることは難しいですが、ボランティア団体には枠を設けて無料で使っていただく取組もしています。
委員	<p>デジタルの問題について、小学校低学年が一番感受性が高い時期であり、本などに触れることはとても重要だと感じています。日進市では保健センターで3～4か月のお子さんに本をプレゼントするブックスタートを行っています。</p> <p>私は赤ちゃんに対する読み聞かせも行っていますが、若いお母さんから上手に読み聞かせするためにはどうすればよいかと質問を受けることが多いです。また、スマートホンで上手な読み聞かせを探して、それを聞かせているということも複数人から聞いたことがあります。不安なので上手なものを聞かせたいという気持ちが大きいのかなと思います。</p> <p>私は、そういう機械を使うよりも、いつもお世話をしているお母さんやお父さんの温かい声で読んであげてくださいとお伝えします。</p>
教育長	子育てそのものに不安を感じている方が多いと思います。昔のように2世帯で住んでいて、おじいちゃん、おばあちゃんが代わりに読んであげるということもなかなかないと思います。不安の解決の方法としてスマートホンを使う大人が多いのだと思います。
委員長	学校現場ではだいぶ前から読み聞かせを行っており、PTAの方や教員が読んでいます。また竹の山小学校では併設校なので中学生が小学生に読み聞かせをすることもあります。人とのふれあい、本とのふれあいというものをできるかぎり行っていきたいと考えています。
委員長	<p>その他ご質問やご意見等はございますか。</p> <p>質問、意見なし</p> <p>5 その他</p> <p>(1) 受託業者による図書館内ショップ「TOSHOP(トショップ)」の実証実験について</p> <p>(2) 子供の読書活動優秀実践校・園・図書館・団体(個人)文部科学大臣表彰について</p> <p>(3) 『りんごの棚』の設置について</p> <p>令和7年第2回図書館協議会日程</p>
事務局	その他について説明。
委員長	委員の皆さまには貴重な意見をたくさんいただきありがとうございました。事務局へ進行をお返しします。
事務局	<p>閉会を宣す</p> <p>(午後2時55分 閉会)</p>